

中新城盆踊り



甚句保存会を中心に町内会、子供育成会、老人クラブ、おどりの会、消防団など地域が丸となって祭りを開催しました。

地域文化を絶やさないために
地域全体で行う催しは盆踊りだけでしたが、櫓が壊れ中止していました。20年がたち、踊りを知る人も高齢になったため、今復活しないと地域の文化が途絶えてしまうのではないかと考えました。
活動を始めると、盆踊りをみんなが待ち望んでいたことが分かりました。飾りづくりなどの準備を地域全体で進め、年配者が子どもたちに踊りや太鼓などを教えたことで、世代間交流を図ることができました。
今後は、中新城の盆踊りが夏の風物詩として地域外にも認知されるよう、活動を続けていきたいです。



中新城甚句保存会
会長 塩田賢一さん

■特集／地域づくり活性化支援事業事例紹介

地域の元気を応援します！

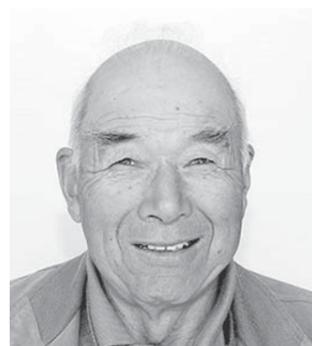
市では、自分たちの地域を元気にしようと、自ら考え取り組む事業に対し、活動資金の一部を補助しています。
今月号では、各地域の中から1団体に焦点を当て、事業への思いや意気込みなどを紹介します。

野出島の里づくり事業



新そば交流会では、地元の大正琴などの演奏を聞きながら、打ちたての「そば膳」を皆さんにたん能していただきました。

地域資源をいかし活性化へ
子どもたちのために、美しい田園風景を残したい。耕作放棄地を活用して人を呼び、地域を活性化させたいとの思いから有志を募り活動しました。
「菜の花を見る会」、「ホテル探勝会」、「そばの花を見る会」、「新そば交流会」を開催、回を重ねるごとに参加者が増え、周囲の人たちも協力的になり、地域に活力がでてきました。
会員の職業は多様で年齢層も幅広く、この活動が心の活力になっていきます。今後も地域資源をいかし、品質の高いものづくりを心掛けながら、みんなで楽しく息の長い活動を続け、地域の活性化につなげていきたいです。



野出島地域活性化プロジェクト
会長 鈴木勝美さん

子育て家族の居場所事業



集会所等に出向き「お出かけ広場」(年10回)を実施。安全な落ち葉を使って、子どもたちと焼き芋づくりに挑戦しました。

安心安全な空間でのびのび遊ばせたい
震災以降、親が何事にも敏感になり、子どもの外遊びも控えるようになったことで、親も子どももストレスを抱えるようになりました。この状況を見て、子どもたちを安心安全な空間でのびのびと遊ばせたいと思いました。
そこで、以前から交流のあった長崎・福井・広島等の方から落ち葉や木の实などを無償でいただき、「しぜんとあそぼう」や「お出かけ広場」を実施することができました。
参加者も多く、このようなイベントを待ち望んでいたことが分かったことから、これからも子どもたちが笑顔になれる活動をしていきたいです。



たんぽぽサロン被災者向け支援実行委員会
代表 永野美代子さん

白河市地域づくり活性化支援事業

地域の特性をいかした自発的な取り組みで、地域活力の向上につながる事業に、活動資金の一部を補助します(補助率は、事業経費の3分の2以内で、50万円以内を限度)。
ただし、国・県などから支援を受けていたり、政治、宗教、営利目的、物品の購入や委託の経費が大半を占める事業は助成の対象となりません。
詳しくはお問い合わせください。

☎本庁舎地域支援課 ☎21111 内2256
各庁舎総務課 表郷 ☎2111 大信 ☎402111 東 ☎2111

平成25年度に採択された事業

白河地域

- 子育て家族の居場所事業
- 再生可能エネルギー導入推進市民啓発事業
- 地域協働防災ネットワーク構築事業
- 白河歴代藩公行列

東地域

- 琴平相撲復活祭
- 釜子地域活性化・子供達に郷土愛継承事業
- 野出島の里づくり事業

表郷地域

- 手作り絵本で復興応援事業
- 表郷復興プロジェクト事業
- 絶滅危惧種「ビャッコイ」保全研究事業
- 第13回竹ノ内盆踊り会
- 深渡戸地区伝統行事の復活
- 牛頭天王祭

大信地域

- 中新城盆踊り
- 大信こだま太鼓5周年記念公演
- 楓と曼珠沙華の里創り事業

深渡戸地区伝統行事の復活



わら棒で害虫を払い豊作を祈願する「むじなぶぢ」。50年ぶりに行われたため、行事を知る方からとても喜ばれました。

伝統行事で地域の交流を深めたい
昔は、伝統行事を通して地域交流がありました。今では開催日の夜に大人が集まるだけとなってしまいました。昔のように交流が活発になれば防犯にも役立ち、世代間交流が進めばお年寄りが元気になり、子どもの情操教育にもつながると思います。伝統行事を復活させ、交流を取り戻そうと考えました。
地域に呼びかけたところ、「稲祭り」はほとんどの世帯に参加いただき、「むじなぶぢ」は子どもたちが地域の家を回ることで交流が図られ、距離が少し縮まりました。
今後も継続して、地域の交流を深めていきたいです。



深渡戸地区伝統行事復活実行委員会
委員長 滝田宏さん